# 平成22年度事業報告書

## <事業報告>

- 1. 役員等に関する事項
- 2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項
- 3. 公益目的事業に関する事項
- 4. 平成22年度寄附に関する事項
- 5. 平成22年度中の主務官庁関係事項

## <事業報告>

#### 1. 役員等に関する事項

(1) 役員に関する事項

#### 【理 事】

平成22年4月1日登記完了後の公益財団法人の理事は、法律に則り旧法人役員が引き続きその任を担うこととなっているが、矢崎理事が平成22月3月31日付けで辞任されたため、理事13名にて4月1日に登記完了した。

渡辺 進、井上 圭三、井村 裕夫、内山 充、岸本 忠三、小雀 浩司、酒井 紀、猿田 享男、髙久 史麿、谷口 克、廣部 雅昭、持田 直幸、柳橋 和利

公益財団法人移行に伴い施行された定款では理事(平成21年3月に選任された役員)の任期は、第37条の規定により選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなっている。このため、平成22年6月4日開催の第1回評議員会において下記の14名の方々が次期理事として選任された。任期は平成24年度定時評議員会終結時までである。

渡辺 進、井上 圭三、岸本 忠三、小雀 浩司、酒井 紀、猿田 享男、髙久 史麿、谷口 克、廣部 雅昭、持田 直幸、柳橋 和利(以上再任)

篠山 重威、白土 邦男、首藤 紘一(以上新任)

井村 裕夫、内山 充(以上退任)

なお、選任された理事により、代表理事(理事長)として渡辺進理事、代表理事(副 理事長)として持田直幸理事、業務執行理事(常務理事)として柳橋和利理事がそれぞ れ選定された。

#### 【監事】

平成22年度における監事の改選はなかった。 酒井 敏彦、山崎 幹夫

#### (2) 評議員に関する事項

平成21年3月6日の最初の評議員選定委員会において選出された公益財団法人移行後の最初の評議員の任期は、平成25年度の定時評議員会終結時迄となっており、平成22年度中の改選はなかった。

なお、平成22年6月4日の第1回評議員会において、評議員会議長として松原謙一

評議員が選定された。

#### 【評議員】

青木 誠、金丸 和弘、小栁 豊基、中瀬 博、松原 謙一、宮内 忍、持田 清

#### (3) 選考委員に関する事項

平成23年2月18日の第3回(通算91回)理事会において、平成23年度の選考委員19名が選任された。任期は平成23年4月1日から平成24年3月31日迄である。

#### (4) 諮問委員に関する事項

公益財団法人としての設立登記完了に伴い諮問委員会が設置されたが、その諮問委員の任期は平成22年度の通常諮問委員会終結の時迄となっている。このため、平成22年5月21日の第1回(通算第89回)理事会において下記の18名の方々が選任された。任期は平成22年5月21日から平成24年5月開催諮問委員会終結日迄である。なお、村松諮問委員が諮問委員長として選定された。

#### 【諮問委員】

審良 静男、荒田 洋治、磯村 八州男、大石 道夫、大場 義樹、小安 重夫、高津 聖志、永井 良三、中尾 一和、長野 哲雄、延原 正弘、平野 俊夫、堀江 利治、松原 謙一、村松 正實、山口 建(以上再任) 井村 裕夫、矢﨑 義雄(以上新任) 新井 賢一、篠山 重威、白土 邦男(以上退任)

#### 2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項

#### (1)第1回諮問委員会(平成22年5月21日開催)

議題	審議内容
<議案>	
1) 諮問委員長選定の件	諮問委員長として村松正實氏を選定した。
<報告>	
1) 平成 2 1 年度事業及び決算報告の件	平成21年度事業内容及び決算内容について
	常務理事より説明があった。
2) 研究者招聘助成の件	申請された研究者招聘助成12件について理
	事会にて審議されることが報告された。
3) 新法人設立登記等の件	平成22年4月1日付けにて公益財団法人持
	田記念医学薬学振興財団が設立登記された旨

	の報告があった。
4) 次期諮問委員候補者の件	第2期諮問委員として18名の方々の選任案
	について報告があった。
5) 財団組織及び人事に関する件	平成22年度の本財団の組織及び理事、監事、
	評議員、諮問委員、選考委員について報告があ
	った。

## (2)第1回(通算第89回)理事会(平成22年5月21日開催)

議題	審議内容
<議案>	
1) 平成21年度事業及び決算報告承認	平成21年度事業内容について以下の 5 項目
の件	の評議員会報告事項につき承認された。
	1)役員等に関する事項
	2)理事会並びに評議員会に関する事項
	3) 平成 2 1 年度研究助成金等交付対象者の選
	考に関する事項
	4)公益財団法人への移行に関する事項
	5) 平成21年度中の主務官庁関係事項
	平成22年3月31日現在の貸借対照表、損益
	計算書(正味財産増減計算書)、財産目録、キ
	ャッシュフロー計算書及び収支計算書の内容
	に基づき、収支決算状況が常務理事より報告さ
	れた。次いで、監査結果について酒井監事より
	報告があり、決算内容に関して審議を行ない平
	成21年度決算報告書が原案通り承認された。
2) 定時評議員会の日程ならびに議案等	平成22年度定時評議員会の日時、場所、会議
承認の件	の目的事項が承認された。
3) 定款第10条に基づく株主の権利の	持田製薬の株式に関し株主としての権利を行
行使について理事長に一任する件	使する権限を理事長に一任することが承認さ
	れた。
4) 研究者招聘助成の件	申請された研究者招聘助成12件が承認され
	た。
5) 寄附受け入れの件	篤志家からの持田製薬株式会社の株式50万
	株の寄附受け入れが承認された。
6) 代表理事、業務執行理事選定及び	代表理事(理事長)に渡辺進氏及び代表理事(副

理事長、副理事長選定の件	理事長) に持田直幸氏が選定され、業務執行理
	事(常務理事)には柳橋和利氏が選定された。
7)次期諮問委員選任の件	第2期諮問委員として新任2名を含めた18
	名が選任された。
8) 事務局長選任の件	大西修平氏が選任された。
9)名誉理事の称号授与の件	退任される内山充理事に名誉理事の称号を授
	与することが全員賛成にて了承された。
<報告>	
1) 新法人設立登記等の件	平成22年4月1日付けにて公益財団法人持
	田記念医学薬学振興財団が設立登記された旨
	の報告があった。
2) 理事辞任の件	矢﨑義雄氏が理事を辞任したことが報告され
	た。

## (3)第1回評議員会(平成22年6月4日開催)

議題	審議内容
<議案>	
1)評議員会議長選任の件	松原謙一評議員を評議員会議長として選定し
	た。
2) 平成 2 1 年度決算報告承認の件	平成22年3月31日現在の貸借対照表、損益
	計算書(正味財産増減計算書)、財産目録、キ
	ャッシュフロー計算書及び収支計算書の内容
	に基づき、収支決算状況が常務理事より報告さ
	れた。次いで、監査結果について酒井監事より
	報告があり、決算内容に関して審議を行ない平
	成21年度決算報告書が原案通り承認された。
3)次期理事選任の件	次期理事として新任3名を含めた14名を選
	任した。任期は平成24年度定時評議員会の終
	結時までである。
4) 寄附受け入れの件	篤志家からの持田製薬株式会社の株式50万
	株の寄附受け入れが承認された。
5)役員等の報酬額の件	役員等へ支払う報酬について審議し、原案通り
	承認された。
<報告>	
1)平成21年度事業報告の件	平成21年度事業内容について以下の 5 項目
	の報告があった。
	1)役員等に関する事項

	2) 理事会並びに評議員会に関する事項
	3) 平成 2 1 年度研究助成金等交付対象者の選
	考に関する事項
	4)公益財団法人への移行に関する事項
	5) 平成21年度中の主務官庁関係事項
2) 平成 2 2 年度事業計画及び予算の件	平成22年2月26日に開催された第88回
	理事会にて承認された平成22年度事業計画
	及び予算について説明があった。
3) 新法人設立登記等の件	平成22年4月1日付けにて公益財団法人持
	田記念医学薬学振興財団が設立登記された旨
	の報告があった。
4) 定款第10条に基づく株主の権利の	持田製薬株式会社の株式に関し、株主の権利を
行使について理事長に一任する件	理事長に一任することが理事会にて承認され
	た旨の報告があった。
5)財団組織及び人事に関する件	平成22年度の本財団の組織及び理事、監事、
	評議員、諮問委員、選考委員について報告があ
	った。

## (4)書面による理事会(平成22年6月4日開催)

議題	審議内容
<議案>	
1)代表理事選定の件	代表理事に渡辺進氏及び持田直幸氏を選定した。

## (5) 第2回(通算第90回) 理事会(平成22年9月24日開催)

議 題	審議内容
<議案>	
1) 平成 2 2 年度研究助成金、留学補助金	常務理事による応募状況報告後、髙久選考委員
交付対象者並びに交付金額承認の件	長より選考結果の報告があり、研究助成金 (80
	件)及び留学補助金(20件)の交付対象者及び
	交付金額(研究助成金:300万円、留学補助金
	50万円) が承認された。
2) 平成 2 2 年度持田記念学術賞 (褒賞	選考委員長より選考結果の報告があり、間野博
金) 贈呈対象者並びに贈呈金額承認の件	行氏及び林﨑良英氏に各々1000 万円贈呈する
	ことが承認された。
3) 規程類変更案承認の件	理事会運営規程、会計処理規程、会計処理規程

	細則、情報公開規程の変更案及び寄附金等取扱
	規程を新規に制定する案が承認された。
	諮問委員会運営規則については新たに設ける
	ことが承認された。選考内規の変更案について
	も了承された。
<報告>	
1) 寄附の受け入れ手続き完了の件	篤志家からの持田製薬株式会社の株式500,000
	株の受け入れに関し、その名義変更手続きが平
	成 22 年 7 月 29 日に完了した旨の報告があっ
	た。

## (6) 第2回諮問委員会(平成23年2月18日)

議題	審議内容
<議案>	
1) 諮問委員会運営規則承認の件	諮問委員会運営規則が承認された。
<報告>	
1) 平成 2 3 年度事業計画の件	研究助成金等の公募等に際し、対象とする研究
	課題は6課題とする案を含めた平成23年度
	の事業計画案について報告がなされた。
2) 平成 2 3 年度予算の件	平成23年度予算案について説明があり、理事
	会にて審議される旨の報告があった。
3) 平成23年度選考委員選任の件	新任を含めた19名を選考委員とする案が報
	告された。
4) 規程類変更の件	会計処理規程の変更案が報告された。

## (7)第3回(通算第91回)理事会(平成23年2月18日開催)

議題	審議内容
<議案>	
1) 平成23年度事業計画承認の件	常務理事より以下の説明がなされ、原案通り承
	認された。
	(研究課題の件)
	平成 23 年度の研究助成金等の募集研究課題を
	6 研究課題とする。
	(1)バイオ技術を基盤とする先端医療に関す
	る研究
	(2)バイオ技術を基盤とするゲノム機能/病
	態解析に関する研究

- (3)免疫/アレルギー/炎症の治療ならびに制御に関する研究
- (4)循環器/血液疾患の病態解析/治療制御 に関する研究
- (5) 創薬・創剤の基盤に関する研究
- (6) 創薬の臨床応用に関する研究

#### (採択件数・贈呈交付金額の件)

- (1)研究助成金は80件以内を採択し、その予算を2億4000万円とする。
- (2) 学術賞(褒賞金)は2件以内を採択し、その予算を2000万円とする。
- (3) 留学補助金は20件以内を採択し、その予算を1000万円とする。
- (4) 外国研究者招聘助成は10件以内を採択し、その予算を500万円とする。

#### (募集期間・選考・贈呈式の件)

- (1)研究助成及び留学補助の公募期間は4月1 日から6月24日までとし、記念学術賞の推 薦締切は7月29日迄とした。
- (2) 研究助成金及び留学補助金交付対象者ならびに学術賞候補者は9月30日の選考委員会で候補者を内定し、同日に開催される理事会で決定する。
- (3) 研究者招聘助成は4月1日~4月29日まで の募集期間で、5月27日の理事会で決定す る。
- (4) 贈呈式は10月28日に開催予定。

#### 2) 平成23年度予算承認の件

常務理事より以下の説明がなされ、原案通り 承認された。

公益目的事業会計においては、基本財産受取配当金振替額として持田製薬の株式1072万株の受取配当金2億3584万円と助成・補助準備預金の取崩金5356万円を合算した計2億8940万円に定期預金等の受取利息振替額90万円を加えた2億9030万円が平成23年度の収益として見込まれ

1	
	る。経常費用は、事業計画に従い2億903
	0万円を予定している。
	法人会計の収益は持田製薬の株式250万
	株の受取配当金5500万円を見込んでお
	り、法人会計における費用は3507万
	2000円を予定している。
3) 評議員会の日程ならびに議題承認の	平成 23 年度の事業計画及び予算を報告する為
件	の評議員会の日時、場所、会議の目的事項が承
	認された。
4) 平成 2 3 年度選考委員選任の件	新任1名に再任18名を合わせて19名が原案
	通り承認された。
5) 規程類承認の件	会計処理規程の変更案が承認された。
<報告>	
1) 代表理事及び業務執行理事の職務執	4月~12月末までの代表理事・業務執行理事の
行に関する件	職務執行に関して報告があった。

### (8)第2回評議員会(平成23年3月4日開催)

議題	審議内容
<報告>	
1) 平成23年度事業計画の件	常務理事より理事会にて承認された平成23年
	度の事業計画について説明がなされた。
2) 平成 2 3 年度予算の件	常務理事より理事会にて承認された平成 23 年
	度予算について説明がなされた。
3) 平成 2 3 年度選考委員選任の件	新任1名に再任18名を合わせて19名が理事
	会で選任されたことが報告された。
4) 規程類変更の件	会計処理規程の変更案の報告があった。

### 3. 公益目的事業に関する事項

- ①公益目的事業1 研究助成
  - (1) 平成22年度研究助成金の募集課題及び期間

第88回理事会(平成22年2月26日開催)において次の課題を決定した。

- 1) 生命科学と医療応用の研究
  - イ. バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究(I) (遺伝子・細胞治療、再生医療等を含む)
  - □. バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究(Ⅱ)(ゲノム機能解析・病態解析等を含む)

- n. 免疫制御機構に関する研究(老化、免疫低下等を含む)
- 2) 薬物科学と医療応用の研究
  - イ. 創薬の研究

(標的遺伝子・蛋白質の研究、医薬品の開発・評価等を含む)

口. 薬物送達の研究

(薬物代謝酵素、トランスポーター、イオンチャネルの研究等を含む)

- 3) 情報科学と医療応用の研究
  - イ. 心臓・血管疾患の本態解明に関する研究
  - p. 心臓・血管疾患の治療制御に関する研究

第88回理事会(平成22年2月26日開催)において、平成22年度研究助成金 の募集期間を次の通り決定した。

平成22年4月 1日 募集開始

平成22年6月18日 メール申請締切

平成22年6月25日 記載内容確認後の申請書郵送締切

- (2) 平成22年度研究助成金の募集状況
  - 1) 研究助成金募集要項の発送

医、歯、薬関係大学に対して E-mail にて144件を送信し、学会関係に対しては28件、新聞・雑誌社に対しては計29通を発送し、関連各部門への広報を依頼した。

2) 以下の新聞、雑誌及び公益機関ホームページに研究助成金交付対象者募集要項が掲載された。

#### 募集要項 掲載状況

掲載誌名及び学会ホームページ	掲載年月又は巻・号・ページ
助成財団 研究者のための助成金応募	2010年 P158-159
ガイド(研究者版 2010年)	
助成団体要覧 2010(助成財団センター)	2010年 P936-937
ファルマシア	46 巻 (5 号) 2010 年, P479(学術賞)、
	P489 (研究助成・留学補助)
生化学	82 巻 (5 号), P448-450(2010 年)
日本薬理学会誌	135 巻(6 号), 92A(2010 年)
日本分子生物学会 会報	95号 P45 2010年6月

Medical Tribune	43(18) P68 2010年5月6日
アメリカ留学公式ガイドブック 2011	2010年 P310
助成財団センター 民間助成金ガイド	http://www.jfc.or.jp/search/z_gaiyo.asp
(助成金データベース)	
UMIN 大学病院医療情報ネットワーク	http://www.umin.ac.jp/find/
ホームページ	
日本アレルギー学会ホームページ	http://www.jsaweb.jp/medules/news_topics
日本癌学会ホームページ	http://www.jca.gr.jp/
日本遺伝学会ホームページ	http://www.soc.nii.ac.jp/gsj3/joseikin.htm
	<u>1</u>
日本薬理学会ホームページ	http://plaza.umin.ac.jp/JPS1927/fpj/grant/i
	x. html
日本免疫学会	http://www.soc.nii.ac.jp/jsi2/scientist/ass
	ist.html
日本薬学会ホームページ	http://www.pharm.or.jp/rijikai/gakkaisyo2.
	html
日本生化学会ホームページ	http://www.jbsoc.or.jp/support/research.ht
	<u>m1</u>
日本癌治療学会ホームページ	http://www.jsco.umin.ac.jp/info/m-kinen201
	0. html
日本糖尿病学会ホームページ	http://www.jdss.or.jp/jds_or_jp0/modules
日本分子生物学会ホームページ	http://www.soc.nii.ac.jp/mbsj/attachments/j
	oseiattach/josei200906.pdf

## 3) 研究助成金の応募申請及び採択状況

平成22年度の応募申請数、採択数、採択率は次の通りであった。

研究助成金申請・採択状況

研	究 テ ー マ	申 請 数	採 択 数	採択率(%)
生命科学	バイオ技術関係(1)	8 8	1 5	17.0
	バイオ技術関係(2)	1 1 1	1 9	17.1
	免疫関係	4 8	8	16.7
薬物科学	創薬関係	1 4 0	2 3	16.4
	薬物送達関係	3 1	5	16.1
情報科学	本態解明関係	4 4	7	15.9
	治療制御関係	1 7	3	17.6
合 計		479	8 0	16.7

#### (3) 選考委員会における審議

1) 平成22年度の研究助成金選考スケジュール

平成22年 6月30日 選考委員に応募申請書及び採点表送付

平成22年 8月20日 同点者再評価締切

平成22年 8月24日 事務局にて評価集計

平成22年 9月24日 第29回選考委員会開催

平成22年10月22日 助成金等贈呈

2) 下記の課題について研究助成金の評価を担当する選考委員を決定した。

	課題			
1. 生命科学関係	(1)バイオ技術を基盤とする先端医療に関			
	する研究			
	(遺伝子・細胞治療、再生医療等を含む)			
	(2)バイオ技術を基盤とする先端医療に関			
	する研究			
	(ゲノム機能解析・病態解析等を含む)			
	(3) 免疫制御機構に関する研究			
	(老化、免疫低下等を含む)			
2. 薬物科学関係	(1)創薬の研究			
	(標的遺伝子・蛋白質の研究、医薬品の開			
	発・評価等を含む)			
	(2)薬物送達の研究			
	(薬物代謝酵素、トランスポーター、			
	イオンチャネルの研究を含む)			
3. 情報科学関係	(1) 心臓・血管疾患の本態解明に関する			
	研究			
	(2) 心臓・血管疾患の治療制御に関する			
	研究			

- 3) 採点は5段階評価にて行った。
- 4) 第29回選考委員会(平成22年9月24日開催)

各委員より提出された採点表を集計し、慎重かつ厳密な審査の結果、研究助成金の 交付対象者を選出した。

#### (4) 理事会の承認決定

第2回(通算第90回)理事会(平成22年9月24日開催)において選考委員長より選考結果の報告があり、研究助成金交付対象者及び交付金額を承認、 決定した。

#### (5) 研究助成金等の贈呈

平成22年10月22日、贈呈式を開催して、研究助成金(1件300万円)を80名に交付した。なお交付者は本財団ホームページの受賞者一覧に掲示の通りである。 (http://www.mochida.co.jp/zaidan/index.html)

### ②公益目的事業2 褒賞(持田記念学術賞)

(1) 平成22年度持田記念学術賞の推薦依頼及び期間

日本免疫学会他28学会及び本財団の理事・諮問委員に推薦要領・推薦書を発送して、学術賞候補者の推薦を依頼した。

第88回理事会(平成22年2月26日開催)において、持田記念学術賞の推薦期間を平成22年4月1日~7月30日迄とする事が決定された。

#### (2) 平成22年度持田記念学術賞の推薦状況

持田記念学術賞については、日本免疫学会、日本分子生物学会及び日本ウイルス学会、理事2名及び諮問委員2名から各1件、計7件の受賞候補者の推薦があった。

#### (3) 選考委員会における審議

1) 平成22年度の持田記念学術賞選考スケジュール

平成22年 8月 3日 選考委員に学術賞推薦書発送

平成22年 8月20日 学術賞評価表締切

平成22年 8月24日 事務局にて評価集計

平成22年 9月24日 第29回選考委員会開催

平成22年10月22日 持田記念学術賞贈呈

#### (4) 理事会の承認決定

第2回(通算第90回)理事会(平成22年9月24日開催)において選考委員 長より選考結果の報告があり、持田記念学術賞及び副賞の贈呈金額を承認、決 定した。

#### (5) 研究助成金等の贈呈

平成22年10月22日、贈呈式を開催して、持田記念学術賞(副賞1件1000万円)を2名に贈呈した。

持田記念学術賞贈呈者

No	研究テーマ	氏	名	研究機関名
1	新規肺がん原因遺伝子の発見 と分子標的療法への展開	間野	博行	自治医科大学 分子病態治療センター ゲノム機能研究部 教授 東京大学 大学院医学系研究科 ゲノム医学講座 特任教授
2	高等生物の全トランスクリプトーム解析による RNA 大陸の発見と医療データ基盤の構築	林﨑	良英	理化学研究所 オミックス基盤研究領域 領域長

## ③公益目的事業3 留学補助

- (1) 平成22年度留学補助金の募集課題及び期間 公益目的事業1の研究助成金の募集と同様の方法で行った。
- (2) 平成22年度留学補助金の募集状況
  - 1) 留学補助金の募集要項の発送及び掲載状況 公益目的事業1の研究助成金と同様
  - 2) 留学補助金の応募申請及び採択状況 平成22年度の応募申請数、採択数、採択率は次の通りであった。

留学補助金申請·採択状況

研多	モテーマ	申請数	採 択 数	採択率(%)
生命科学	バイオ技術関係(1)	2 0	5	25.0
	バイオ技術関係(2)	3 0	7	23.3
	免疫関係	1 0	2	20.0
薬物科学	創薬関係	9	2	22.2
	薬物送達関係	5	1	20.0
情報科学	本態解明関係	1 0	2	20.0
	治療制御関係	5	1	20.0
合 計		8 9	2 0	22.5

#### (3) 選考委員会における審議

1) 平成22年度の留学補助金選考スケジュール

平成22年 6月30日 選考委員に応募申請書及び採点表送付。

平成22年 8月20日 同点者再評価締切

平成22年 8月24日 事務局にて評価集計

平成22年 9月24日 第29回選考委員会開催

平成22年10月22日 留学補助金等贈呈

- 2) 留学補助金の評価は研究助成金の選考をを担当した選考委員が行った。
- 3) 採点は5段階評価にて行った。
- 4) 第29回選考委員会(平成22年9月24日開催)

各委員より提出された採点表を集計し、慎重かつ厳密な審査の結果、留学補助金の交付対象者を選出した。

#### (4) 理事会の承認決定

第2回(通算第90回)理事会(平成22年9月24日開催)において選考委員長より選考結果の報告があり、留学補助金交付対象者及び交付金額を承認、決定した。

#### (5) 留学補助金の贈呈

平成22年10月22日、贈呈式を開催して、留学補助金は20名に1件50万円を交付した。なお交付者は本財団ホームページの受賞者一覧に掲示の通りである。 (http://www.mochida.co.jp/zaidan/index.html)

#### ④公益目的事業4 研究者招聘助成

(1) 平成22年度研究者招聘助成の推薦依頼及び期間

本財団の理事・諮問委員に推薦要領・推薦書を発送して、研究者招聘助成の推薦を 依頼した。研究者招聘助成の推薦期間は平成22年4月1日~4月30日とした。

#### (2) 研究者招聘助成の推薦状況

本財団の理事・諮問委員より12件の推薦があり、第1回(通算第89回)理事会 (平成22年5月21日開催)にて次の通り12件に助成する事が承認された。

平成22年度研究者招聘助成

No	申請者・学会名	招聘期間・招聘者
	《申請者》 辻 省次	≪招聘期間≫平成 22 年 5 月 19 日~5 月 22
	《学会名》 第 51 回日本神経学会総	日
1	会	≪招聘者≫ Jeffery M. Vance
	《開催地》 東京	Dr. John T. Macdonald Foundation
		(U. S. A)
	《申請者》 宮坂 昌之	≪招聘期間≫平成 22 年 8 月 22 日~8 月 27
2	《学会名》 第 14 回国際免疫学会	日
2	《開催地》 神戸	≪招聘者≫ Ivan Lefkovits
		バーゼル大学付属病院 (スイス)
	《申請者》 岡部 勝	≪招聘期間≫平成 22 年 8 月 27 日~8 月 30
3	《学会名》 国際生殖免疫学	日
	シンポジウム	≪招聘者≫ Daniel Rukavin
	《開催地》 神戸	Rijeka 大学(クロアチア)
	《申請者》 木曽 良明	≪招聘期間≫平成 22 年 12 月 3 日~12 月 10
4	《学会名》 第5回国際ペプチド	日
•	シンポジウム	≪招聘者≫ Jean Martinez
	《開催地》 京都	モンペリエ大学 (フランス)
	《申請者》 林 正弘	《招聘期間≫平成 22 年 10 月 7 日~10 月 9
5	《学会名》 日本薬物動態学会	日
	第 25 回年会	≪招聘者≫ Thomas A.Baillie
	《開催地》 大宮	ワシントン大学(米国)
	《申請者》 紀平 哲也	≪招聘期間≫平成 22 年 10 月 10 日~10 月 15
	《学会名》 富山・バーゼル医薬品研	日 ····································
6	究 開発シンポジウム	《招聘者》 Georg Fritz Melchers
	《開催地》 富山	マックス・プランク感染症・生物学研究所
	// <del></del>	(ドイツ)
	《申請者》 谷内 一郎	《招聘期間≫平成 22 年 7 月 10 日~7 月 14
	《学会名》 第 17 回国際 RUNX	
7	ワークショップ 2010	≪招聘者≫ 伊藤 嘉明
	《開催地》 神奈川	National University of Singapore
	// <del></del>	(シンガポール)
	《申請者》 奥 直人	≪招聘期間≫平成 23 年 3 月 29 日~3 月 31
	《学会名》 日本薬学会第 131 年会	日 //初期李》 Managal HIDEDT
8	《開催地》 静岡	《招聘者》 Marcel HIBERT
		Universite de STRASBOURG(フランス)

	《申請者》 町澤 まろ	≪招聘期間≫平成 22 年 8 月 31 日~9 月 5 日
0	《学会名》 Neuro2010 シンポジウ	≪招聘者≫ Fiona McNab
9	ム『個人差の認知神経科学』	スウェーデン王国カロリンスカ研究所
	《開催地》 神戸	(スウェーデン)
	《申請者》 紀伊國 献三	≪招聘期間≫平成 22 年 7 月 25 日~7 月 28
	《学会名》 医学教育指導者フォーラ	日
10	A	≪招聘者≫ Jason Russell Frank
	《開催地》 東京	Royal College of Physicians and Surgeons
		of Canada (カナダ)
	《申請者》 片桐 岳信	≪招聘期間≫平成 22 年 11 月 2 日~11 月 4
	《学会名》 第 8 回 RCGM フロンティ	日
11	P	≪招聘者≫ Maria Anna Kowalska
	国際シンポジウム	The Children's Hospital of Philadelphia
	《開催地》 埼玉県日高市	(米国)
	《申請者》 木苗 直秀	≪招聘期間≫平成 22 年 10 月 25 日~10 月 29
10	《学会名》 第4回国際 0-CHA 学術会	目
12	議	≪招聘者≫ Zeno Apostolides
	《開催地》 静岡	プレトリア大学(南アフリカ)

### 4. 平成22年度寄附に関する事項

### (1) 寄附の受け入れ

平成22年度には下記の4件の寄附があった。なお、篤志家より寄附頂いた持田 製薬の株式50万株は寄附者のご意思に従い法人会計用の財源として活用させて頂 く事とした。その結果、法人会計には持田製薬株式250万株からの配当金が割り振 られる事となった。

寄附者	寄附金額・株式等
A	10 万円
В	10 万円
С	持田製薬株式 50 万株
D	20 万円

本財団保有の持田製薬㈱株式数

12,721,688 株 ⇒ 13,221,688 株

(内訳) 公益目的事業会計(事業費) 10,721,688 株法人会計(管理費) 2,500,000 株

## (2) 東日本大震災への義援金

東日本大震災の義援金として公益財団法人公益法人協会が取りまとめている募集 に100万円の寄附を行なった。

## 5. 平成22年度中の主務官庁関係事項

### (1)公益財団法人移行登記完了に関する届出

月日	提出先	提出書類
4月1日	東京法務局新宿出張所	特例民法法人解散登記
		公益財団法人設立登記
4月14日	内閣府公益認定等委員会	WEB にて移行登記完了届出
	厚生労働省医薬食品局	移行登記完了届出
4月15日	内閣府公益認定等委員会	公示
	四谷税務署	異動届提出
4月16日	新宿都税事務所	異動届提出

### (2)役員等選任に関する届出

月日	提出先	提出書類
4月15日	内閣府公益認定等委員会	WEB にて変更届出 (理事辞任)
6月28日	東京法務局新宿出張所	登記
7月7日	内閣府公益認定等委員会	WEB にて変更届出 (理事選任)

### (3) 平成21年度事業報告及び決算に関する報告

月日	提出先	提出書類
6月8日	四谷税務署	公益法人等の損益計算書等の提出
6月16日	新宿都税事務所	事業報告書・決算書提出
6月24日	厚労省医薬食品局総務課	事業報告書・決算書提出

## (4)平成23年度事業計画及び収支予算に関する届け出

月日	提出先	提出書類
平成 23 年	公益認定等委員会事務局	WEB にて事業計画書及び収支予算書提出
3月18日		1事業計画書
		2 収支予算書
		3 資金調達及び設備投資の見込み
		4 理事会・評議員会議事録

## (5)税に関する届出

月日	提出先	提出書類
4月16日	新宿都税事務所	都民税均等割申告書
		11/26 免除決定通知書受領
6月30日	関東財務局 (EDINET)	変更報告書 (大量保有)
7月14日	関東財務局 (EDINET)	訂正報告書 (大量保有)
8月25日	四谷税務署	特例民法法人である公益法人等が公
		益財団法人へ移行した場合の届出書
		(租税特別措置法 40 条関連)